

学校再編ニュース

《第3号》(平成23年11月7日発行)



《発行》小樽市教育委員会(適正配置担当)
電話 0134-32-4111(内線 533)
FAX 0134-33-6608
Eメール gakkō-tekisei@city.otaru.lg.jp

市民の皆さんの理解と協力により学校再編を進めていきます

学校再編の状況についてお知らせします (平成23年7月25日以降)

小樽市教育委員会では、小中学校児童生徒の教育環境の向上を図るため、全市的に学校再編を進めています。

今回は、7月以降に開催した「塩谷・長橋地区」「中央・山手地区」の学校再編についての懇談会の状況や、量徳小の平成24年4月の統合に向けた話し合いを行う「花園小学校・量徳小学校統合協議会」と「量徳小学校・潮見台小学校・若竹小学校統合協議会」の協議内容などについてお知らせします。

また、学校再編に合わせて進めている、学校施設の耐震補強工事や大規模改修の様子もお知らせします。



外壁改修を終え、きれいになった潮見台小
潮見台小では、校舎や体育館の大規模改修を実施しています(詳しくは、4ページを御覧ください)。

この学校再編ニュースは、市のホームページに掲載しています。

小樽市 学校再編 で **検索** クリック

塩谷・長橋地区

《教育委員会のプラン》

- | | |
|---|---|
| ■中学校(忍路中・塩谷中・長橋中)
学校数 3校 → 統合後 1校
統合校の位置 長橋中 | ■小学校(忍路中央小・塩谷小・幸小・長橋小)
学校数 4校 → 統合後 2校
統合校の位置 幸小・長橋小 |
|---|---|

塩谷・長橋地区では、中学校の再編を先行し、統合時期について話し合いをしています

懇談会の開催状況 平成23年9月14日 第2回塩谷小中PTA合同懇談会

PTA主催の懇談会に教育委員会が参加し、主に中学校の再編について話し合いを持ちました。この懇談会では、第1回PTA合同懇談会(7月27日開催)で出された質問・要望やPTA独自で行ったアンケート結果を中心に意見交換を行いました。

- ◇ 保護者から、統合後の生徒指導、生徒の心のケアやバス通学などに関する意見がありました。教育委員会からは、生徒指導の課題については、保護者や地域の皆さんの協力を得ながら先生方が取り組んでいること、心のケアについては、統合前後を含めスクールカウンセラーの活用を図っていくこと、また、中学生のバス通学については、路線バス利用による国道5号からの乗車を想定していることを説明しました。
- ◇ そのほか、「新しい学校づくり」や部活動に関する質問のほか、生徒にとって一番負担の少ない統合時期について議論がありました。
- ◇ 小学校の再編については、塩谷小は小規模校として存続するのが望ましく、一定期間残る可能性があるのであれば、学校再編とは別に、塩谷・長橋地区の小学校4校で交流を行ってはどうかとの意見がありました。



塩谷小中のPTAとして、中学校の再編は必要であると考えており、統合時期については、小学校在校生のことも考慮し、年内に一定の方向性を出せるよう検討していくこととなりました。

中央・山手地区

《教育委員会のプラン》

- 小学校（色内小・稲穂小・花園小・緑小・最上小・入船小）
 学校数 6校 → 統合後 **3校** 統合校の位置 稲穂小・花園小・緑小

中央・山手地区では、色内小の学校再編について話し合っています

懇談会の開催状況 平成23年7月26日 色内小（保護者・地域）

■ 懇談会での教育委員会からの提案内容 ■

- 適正化基本計画では、この地区の小学校6校を3校に再編することとしており、色内小は統合校とする考えはない旨説明し、話し合いを行いました。
- 校区については、通学時の安全面を考えると、現在の校区を分けるプランが選択肢となり、この場合、隣接する手宮地区や長橋地区との関連が出てくる旨説明しました。
- 手宮地区では、手宮地区小学校3校の統合校は手宮小を建て替えて統合校とすることで理解をいただいていること、その際の統合時期は最短で校舎の建て替えが終わる平成28年4月が一つの目途となることについて説明しました。

◆ 懇談会に参加された方からの意見など ◆

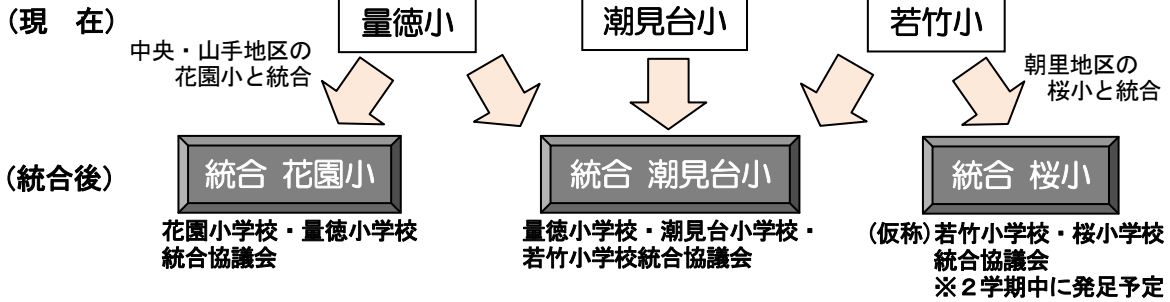
- ◆ 保護者から、色内小保護者としても手宮3校で進めている新しい学校づくりに参加することには魅力を感じる、また、保護者と学校、教育委員会が情報を共有しながら共通認識を持ち、学校再編を進めていくことが重要であるとの意見がありました。
- ◆ 保護者から、統合後のより良い学校づくりのため、教員の資質向上を図ってほしい、また、統合時の教員の人事異動について、現在の教員をできる限り統合先の学校に配置するよう配慮してほしいとの要望がありました。

南小樽地区

南小樽地区の小学校Aグループでは、量徳小や若竹小の統合に向け2つの統合協議会を設置し、準備を進めています

平成23年10月27日に開かれた教育委員会議において、「南小樽地区小学校Aグループ統合実施計画」を策定し、量徳小は平成24年4月1日、若竹小は平成25年4月1日に統合することを決定しました。

■小学校Aグループ 3校



◆花園小学校・量徳小学校統合協議会◆ 第5回 平成23年9月29日

◇新しい学校づくりの取組◇

新しい学校の教育目標づくりや教育課程編成の参考とするため実施したアンケート結果^(※)を基に、教育目標は「笑顔いっぱい！いのちかがやけ花園の子」と決まりました。

- ◎笑顔いっぱい！…一人一人がかげがえのない人間として大切にされ、安心して自分の力を発揮し、自己の成長を実感できる子ども
- ◎いのちかがやけ…自分を大切にし、他の人も大切にしながら、自分の夢に向かって一つ一つのことへ一生懸命取り組むことができる子ども



9月29日の統合協議会の様子

教育目標に入れて実践してほしいこと(保護者)

相手の気持ち、立場を認める態度 (31.2%)

考えや思いを表現する力 (29.4%)

思いやり・温かな心 (27.9%)

夢や目標に向かっての努力 (24.3%)

基礎的な学力 (18.9%)

身につけておいたらよいこと(児童)

友だちにやさしくする (28.4%)

良いこと、悪いことを自分でしっかり考える (23.7%)

友だちと協力する (23.7%)

誰とでも同じように仲良くする (21.9%)

人の気持ちや考えを大切にすること (21.3%)

【※アンケート結果(一部抜粋)】

◇安全マップと

PTA 組織づくり◇

保護者アンケートなどで注意が必要な箇所を把握し、安全マップの作成に取り組んでいます。

また、両校の会則を照らし合わせながら、PTA 組織づくりの話し合いを行っています。

◆量徳小学校・潮見台小学校・若竹小学校統合協議会◆ 第6回 平成23年9月30日

◇新しい学校づくりの取組◇

平成24年度における教育課程編成の基本構想を示し、今後、保護者の皆さんなどへのアンケート調査を行い、教育目標の作成に取り組んでいくこととなりました。



9月30日の統合協議会の様子

◇安全マップとPTA 組織づくり◇

保護者部会で、PTA 組織づくりのための情報交換や、現在のマップをベースに安全マップづくりを行っていくため、量徳小、潮見台小、若竹小の3校で継続して話し合いを進めていくこととしています。

☆ 統合協議会ニュースは市のホームページに掲載しています ☆

◇第Ⅱ期交流事業◇

9月に、3校（花園小・量徳小・潮見台小）の児童が量徳小に集まり、学年ごとに交流しました。5月の合同遠足に続く2回目の交流で、ドッジボールや大玉ころがしなどで楽しく過ごしました。次回は、量徳小の児童が統合校の花園小、潮見台小に行って交流を行う予定です。



大玉ころがし(1年生)



ドッジボール(5年生)

◇学校施設の大規模改修と耐震補強工事の状況◇

■大規模改修が進む潮見台小・花園小■

【潮見台小】

校舎の外壁・屋上防水、体育館の改修のほか、トイレの改修(洋式化)、暖房機の更新(蒸気ボイラー→FFストーブ)などを行っています。



改修した潮見台小の体育館



改修した花園小の教室



【花園小】

教室の天井改修や床研磨・塗装、照明器具の取り換え、暖房機の更新のほか、校舎前通路の整備などを行っています。

※花園小の耐震補強工事は、平成24年度に実施し、これに合わせて外壁などの大規模改修も行います（潮見台小については、耐震診断の結果、基準を満たしており耐震補強工事は不要です）。

◎このほか、長橋中や桜町中でも、校舎の耐震補強工事のほか、外壁や暖房設備など大規模改修を進めています（平成23年度・24年度の2か年かけて行います）。



← 便器の洋式化など、きれいに改修されたトイレ（写真は長橋中）

FFストーブに更新し、集中制御方式で職員室から調整ができる暖房機に（写真は潮見台小） →



この後の状況は「学校再編ニュース(第4号)」でお知らせします